

聞け黒潮の愛の歌



蓮風

発行所
長崎県五島市池田町1番1号
長崎県立五島高等学校
PTA調査広報委員会
印刷所 才津印刷所

普通科第65回生
衛生看護科第38回生
卒業おめでとう

卒業生に送る言葉

PTA会長 野口善朗



卒業生の皆さんへ、皆さんはいずれ社会人となります。これからの大事な心構えをお伝えします。皆さんご承知の主要企業の集まりである日本経済団体連合会では、企業が求める人材像について、次の三つの力をもった人であると言っています。第一に「志と心」で、社会の一員として求められる行動規範に従い、物事に

ション能力、行動力、熱意、責任感、マナーの五つを社会人となるためのチェックポイントとするといわれているのではないだろうか。人は皆自分では気づかない驚くほどの皆さんの潜在能力をもっています。その能力を開花させるためにも、読書をして多くのことを学びつけてください。そして、社会の様々な人との出会いを大切に自身のコミュニケーション能力を高めてください。これからは、皆さん自身が、意識的に学んだり、実践して身につくようにしなければなりません。どうぞ、一回限りの人生です。精一杯努力して生きていきましよう。

卒業にあたって

PTA副会長 野口繁男



二十七歳の長女を頭に四人兄妹の末っ子も三月をもって高校卒業となる。それと同時に、長女高校入学以来続けてきた十二年間の早朝補習への送迎も終わりとなる。

した。希望達成の可否はありましようが、進学については自立した立派な大人になる目標に向けての一つの段階であり、決して進学することが目標ではありません。何処(進学、就職等)に行くかではなく、何を一生懸命に生きていくかを今後彼らは考えていくことでしょう。彼らが卒業しても、教える子一人として、人生の先輩として今後も生徒達を叱咤激励していただければ幸いです。五島高校の発展と諸先生方のご活躍ご健勝を祈念いたします。

雪降る早朝、路面凍結でスリップしたり、風雨強き日に倒木に当たりそうになるなど、今となれば懐かし

先生方には、子供達の進路等について、三年間ご苦労頂きありがとうございます。



「られる」から「る」へ

五島高等学校校長 西川 晃 二



普通科六十五回・衛生看護科第三十八回の卒業生の皆さん。

「卒業おめでとうござい

ます。五島で生まれ、育ち、青春の入り口を通過してきた

諸君は、今まさに五島を出帆しようとしています。これまで

は保護者の元で「育てられてきた」わけですが、今後何を

にするにも自分自身で判断し、生活を組み立て

「急がば、回れ。」

第3学年主任 楠本 亨



これは、プロ野球の日本ハムファイターズが、花巻東高校の大谷選手を説得する際に使った言葉です。「急がば、回れ」の由来は、室町時代に詠まれた歌の中で行くのなら船で行かずに陸地を遠回りして行きなさい。風で船が進まないから、歩いたほうが早い。」ということ

です。もちろん、五島であれば船か空路で行くしか上陸できないではないかという話になりますが、そうではなく、将来それぞれが自分の選んだ道を歩み始めるとき、目先の早い手段でなくとも、地道にコツコツと積み上げたほうがよいという事です。君達は、学校では先生方の指導で、家庭では保護者の皆様の助けを受けながら大きく成長しました。ひとりひとりの表情も受験を通してかなり引き締まりました。これから、ほとんどの人が島外に出て生活していくことになります。卒業してから様々

なことが待っていると思います。楽しいことばかりではないかもしれませんが、しかしそれは、自分をこれから大きく成長させるための訓練を思っ乗り越えてください。あるクラスの授業の前に何気に「五島で育ってよかった？」という問いに、全員が「よかった。」と答えてくれました。卒業してから、五島の町を誇りに思える、「五島の出身である。」ことを胸を張って言える人になってください。卒業生全員がますます活躍することを心から願っています。



ていかねばなりません。また、社会人となれば常に自己責任が問われます。保護者や、先生や、はたまた友人に甘えるわけにはいきません。自分自身で自分を「育てる」姿勢が要求されます。

諸君らは、五島高校を巣立ち、進学や就職し、成人の日を迎え、そして多くの人が結婚をし、子どもが生まれ、次は子どもの人生と同時に進行の人生を歩んでいくことでしょう。その過程で「育てる」ことの難しさ、大事さをひしひしと感じることでしょう。人は他者で「育てること」でも成長し

ます。子どもは、動物を飼育して初めて、生命の価値、生命のはかなさを知ります。同じく、子は親になって初めて親の思いを知り、「育てる」ことの難しさを知るのです。そして、子どもに親も成長していくのです。人生は学びの舞台であり、成長のステージです。人は学び続け、成長していかなければなりません。高校を卒業したからとて「学び」が終了したわけではありません。今日のこの日が始まりなのです。学び、そして自分を育て、できれば周囲の誰かを育ててやってください。それが真の「人」と言えるでしょう。

諸君の前途に幸あれかし。

～ 卒業生から ～

『卒業を目前にして』

普通科スポーツコース 3年6組 出口 香織

この美しく温かな島、五島を旅立つ日が刻々と近づいてきました。この三年間がすぎるのは本当に早かったですが、たくさんの思い出ができたと思います。

五島高校では、多くのことを学び、経験し、皆さん一人一人にとって成長の場となったでしょう。

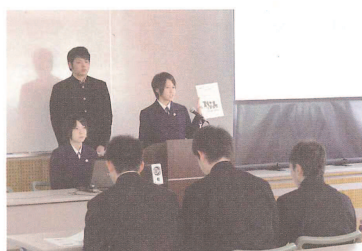
私も、スポーツコース生として、体だけでなく、心も頭も鍛えてきました。

「文武両道」という言葉がありますが、これは難しいことだと思います。しかし、目標や夢、目指すところがあれば、努力できるはず

です。卒業後は、これまで以上に楽しいことも、つらいことも増えていくと思いますが、この五島高校で身につけた多くのものを土台にし、「感謝」を忘れずにどんな壁でも乗り越えていきましょう。

将来、五島へ戻ってくる人は少ないかもしれませんが、私は五島で働きたいと思っています。

これからは、皆それぞれの道へ進んでいきます。まだ、いける。限界を作らず頑張っていきたいと思います。



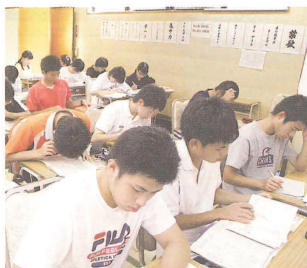
『五島高校で生活をして』

普通科普通コース 3年4組 才津 佑介

私が五島高校で過ごした三年間は、とても充実した三年間でした。

学習では、授業や課題を通して勉強に打ち込み、部活動では、キャプテンとしての役割を果たしながら仲間と一生懸命練習に励みました。この二つの両立は難しく、私は、部活動に力を入れすぎていて、勉強との両立がなかなかうまくいかない時もありました。しかし、最後までやり遂げたおかげで、今の自分がここにいます。ですから後輩の皆さんにも、二つの両立を最後まで頑張ってもらいたいと思います。

私は五島高校で、部活動のキャプテンや体育祭実行委員長など、人生で二度と経験できない役割につき、また、多くの人達と出会うことができました。そのおかげで、勉強以外のこともたくさん学ぶことができ、大きく成長することができました。五島高校に入学して本当に良かったと心から思います。これまで私たち三年生を支えて下さった先生方や保護者の皆様、本当にありがとうございました。



『感謝』

衛生看護科 3年7組 石原 汐梨

私は、五島高校で生活した三年間で様々なことを学び成長することが出来ました。そして今、私の胸にあるのは感謝の気持ちです。

これまで、私達はたくさんの人達に支えられてきました。優しく、時には厳しく指導して下さいました先生方、励ましあいながら共に成長した友人達、実習の際のお世話になった病院のスタッフの方や患者様、そして私達のことを一番親身に考えてくれた家族。この方々の協力がなければ今の私はいません。卒業まで温かく見守って下さったことに感謝したいです。

卒業後、私達の多くは五島を離れます。不安はありますが、私はそれぞれの地での出会いを大切に、支えて下さる方への感謝の気持ちを持ちながら日々の生活を送ることで自分も成長出来ると思います。そして、自分の夢に向かって努力し叶えることが支えて下さる方々への恩返しになると思うので、今の気持ちを忘れずにこれからの生活を送りたいと思います。

昭和52年の時代背景

総理大臣	福田赳夫（自民党）
アメリカ大統領	ジミー・カーター
出来事	青酸コーラ無差別殺人事件 王貞治選手、通算756号ホームラン達成 （国民栄誉賞1回目の受賞者に）
ヒット曲	長崎バスジャック事件 渚のシンドバッド／ピンク・レディー 青春時代／森田公一とトップギャラン 雨やどり／さだまさし
映画（洋画）	ロッキー
映画（邦画）	幸福の黄色いハンカチ 八甲田山

五島高校の状況

全校生徒数	普通科 1,047名 （1年：358名、2年：346名、3年：343名） 衛生看護科 120名 （1年：40名、2年：40名、3年：40名） 家政科 88名（3年のみ） 商業科 135名（3年のみ） 合計1,390名
クラス数	1,2年（普通8、衛看1） 3年（普通8、衛看1、家政2、商業3）
校長先生	高口 一成

野口PTA会長(当時)



会長対談



野口善朗 PTA会長

今村 野口会長が五島高校に入学されたのは昭和五十一年ですね？
野口 そうです。ちょうど商業高校が分かれた時です。今村 野口会長の頃の学習時間はどうでしたか？
野口 私はやってなかった方ですね。もちろん一生懸命やってた人はあったと思います。ただ、今みたいに課題がいっぱい出るような環境ではなかったから、家で勉強をしたという思いも出ない。だから三年生になってもかなり苦労しました。

今期限りで五島高校PTA会長の任を終える野口善朗会長と、生徒会を代表して才津為央会長に、五島高校の今と昔、そして未来をテーマに対談していただきました。
（進行役は調査広報委員会の今村 晃）

とは聞いていたんですけど、やっぱり多いですね。運動部の生徒とかは自分などよりもっと大変じゃないかな。今村 才津君は昨年末修学旅行に行ってますが、野口会長の頃はどうか？
野口 私たちの頃は一年生の時に希望者を募って、希望者が少なくて中止になりました。才津 野口会長の頃は学校行事等で島外に出ることは

今村 晃 調査広報委員長



という思い込みがある。でも島を出ると何も伝えられない。知らないところに行っても自分をアピールできること、ちゃんと自分の言葉で説明できること、それが重要だと思います。才津 それはありますね。

他は生徒じゃできないことも体験できて、実際の対応も本当に良かったと思います。今村 そう言えば今年は総文祭もあるんですね？
才津 そうですね。その準備はほとんど毎月長崎へ行ってます。他の高校の皆さんと話をする機会があって、いろんな話を聞いて刺激を受けています。野口 全然環境が違いますからね。

才津 でも、この学校の皆さんも一生懸命課題をしているんですよ。そういう意味では、どこも一緒なんだから、と思いますね。今村 最後にこれからの五島高校がどうあるべきか、についてお話しください。野口 私が五年間PTAの役員をしてきて、今の高校生はちゃんと挨拶もできるし、ルールも守れて素晴らしいなと思ってます。一つだけ注文をつけるなら、自分をアピールする力がある、と、思いま

なかつたんですか？
野口 今みたいに入学後すぐに研修旅行があったり、交流学习で他の高校に出かけたりということはないかなってですね。野口 ところで生徒会活動は楽しいですか？
才津 今は毎年発行する生徒会誌の作業中心ですが、集会とか

者同士だから、皆知っている、何も言わなくても手分かってるだろう



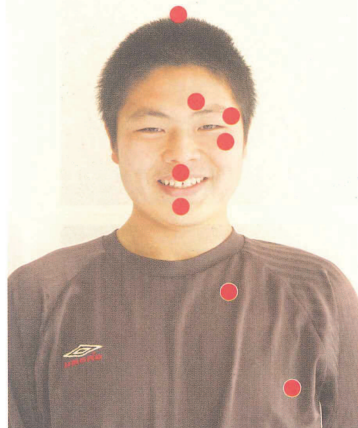
才津為央 生徒会長

リラックスタイム
「トン・トン」でストレス解消！

現代に生きていてストレスを感じない人はほとんど居ないでしょう。僅かなストレスの場合は短期的の不快感で終わることが多いのですが、強く長期的なストレスの場合は首や肩の張り、背部痛などの身体症状や内蔵機能低下、更には不良姿勢などを引き起こす場合も少なくはありません。心理学を効果的なものにしたフロイトは、トラウマの主たる原因は子供の頃の出来事と関連深いことを突き止めて、カウセンリングで大きな成果を得ました。大人であっても強いストレスで同じことは起きることが分かっていきます。ストレス減少に役立つといわれるビタミンCはほとんどの動物は体内で合成できるので、人間はその機能を持っていないためストレスに弱い原因の一つになっているようです。

EFF(Emotional Freedom Techniques)＝感情開放テクニックはストレス、トラウマなどからくる精神的混乱、体の不調和を自分自身で改善し、精神を自由にするテクニックで、体の痛み、苦しみ、心の問題を解決できる画期的ツールとされています。自分でストレスとして感じている内容（例えば「緊張しやすい」「本番に弱い」「リラックス出来ない」などを唱えながら次の場所を5〜7回どちらかの5本または2本の指先でトン・トンとタッピングします。1秒間に3〜5回のスピードで、回数は4回でも20回でも問題はありませ

- 方です。約30秒程度行います。
- 1 頭頂部を5本の指先で
 - 2 眉毛の内側を中指と中指の先で
 - 3 目じりの骨の端を示指と中指の先で
 - 4 目の下の骨の端を示指と中指の先で
 - 5 鼻の中央を示指と中指の先で
 - 6 口と顎先の中間を示指と中指の先で
 - 7 鎖骨の内側下5本の指先で
 - 8 脇の下、男性でいうと乳首の高さ（第5肋骨のあたり）を5本の指先で
- 疲れている時、ストレスを感じている時、リラックスしたい時など試してみてもいいでしょうか？



モデルは保健委員長の2年谷合恵輔君

優秀賞受賞

平成二十四年度PTA広報紙コンクール
本校PTAだより「連風」が優秀賞に選ばれました。これからは、本校のPTA活動報告や、学校独自の企画などをお届けしていきたいと思

- 平成二十四年度調査広報委員会
- | | | |
|-------|-------|-------|
| 今村 晃 | 平山加代子 | 白石ヒロ子 |
| 平山美智子 | 石原 明美 | 相良 幹仁 |
| 岩永 恵子 | 居村 優子 | 山口 香織 |
| 佐々木裕子 | 垣添 弘子 | 川添 弘美 |
| 貞方 秀吉 | 吉田美恵子 | （敬称略） |

専門委員会報告

会 長

調査広報委員会

- P T A 広報紙「蓮風」の発行
- 五島地区高等学校 P T A 研修会への参加

進路対策委員会

- 進学関係の行事への参加
 - ・進路講演会
 - ・センター試験100日前集会
 - ・学習合宿激励
- マラソン大会での炊き出し参加
- 五島地区高等学校 P T A 研修会への参加

健全育成委員会

- 夏休みの夜間巡視
- 福江みなとまつり（ねぶた）への参加
- 五島地区高等学校 P T A 研修会への参加

総務委員会

- 五島地区高等学校 P T A 研修会への参加
- P T A バザーの企画・運営
 - ・五高祭食物バザー
 - ・五高祭リサイクルバザー
 - ・体育祭飲料バザー

感謝の一年

委員長 濱端 美穂

我が子が大変お世話になっているため、何かお手伝いが出来ればと思い、お引き受けしたお仕事でした。緊張して参加した初めての会議の折、担当の先生方、

活動を振りかえって

委員長 橋本 幸雄

健全育成委員会の活動としては、夏休み中の夜間補導と福江みなとまつりでした。私も初めての事で不安もありましたが、皆さんの協力により無事に終える事

一年間を振り返って

委員長 貞方 正喜

何もわからないまま大変な仕事を引き受けてしまい、不安だらけのスタートでした。活動としては、「夏季合宿の激励」「センター試験一〇〇日前集会」「豚汁

蓮風舞い上がるか

委員長 今村 晃

今年度の調査広報委員会の活動として最も印象深いのは、七月号で特集を組んだ保護者と生徒を対象にしたアンケート調査でしょう。個人的にはアンケートの



結果というところ、少し懐疑的になりがちなのですが、回答用紙を一枚一枚捲りながら目を通す保護者の姿は、あたかも懐かしい友からの手紙を読んでいるかのよう

で、携帯電話のメール（最近「LINE」かな？）でつながっている現実とは、まるで対照的でした。

『蓮風』は多くの皆様方から寄せていただいた原稿に支えられていますが、掘り出し、より高い場所まで届けるために、この風が舞い上がることを祈ります。

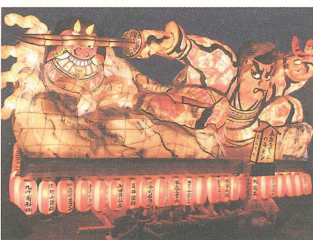


ができました。ご苦勞様でした。振り返ってみれば、多くの方々に助けられた一年だったと思ひ、大変感謝しております。



す様に祈念しております。一年間、本当にありがとうございました。

ができました。特に先生方、献身的な活動に心からお礼を申し上げます。夜間補導では、高校生を見かけることもなく、また福江みなとまつりでは、五高生が積極的に参加して、盛り上げている姿に感動しました。これからの五高生



学年ごとの役員の皆様のあたたかい拍手に感謝致しました。「五高祭」では、食物バザー、リサイクルバザー、ジュース販売、「体育祭」でのジュース販売と役員の方々、そして、皆さんの保護者の方々にも賛同頂きました。又、事前準備か

ら、当日開催まで、先生方にアドバイスや多大なご協力を頂き、無事に終了することが出来たと思っております。またまた、皆様に感謝です。

振り返ってみると、私自身、何もわからず、何の手助けにもならない結果となりましたが、多くの方々と行事のたびに知り合う事が出来、楽しいお仕事として終了することが出来ました。これからも、五島高等学校の益々のご発展をお祈り致します。一年間、本当にありがとうございました。

